

豊富な資源と地域特有の

青森県の姿

青森県は、三方を海に囲まれ、内湾である陸奥湾があり、海岸線総延長は約800kmに及びます。

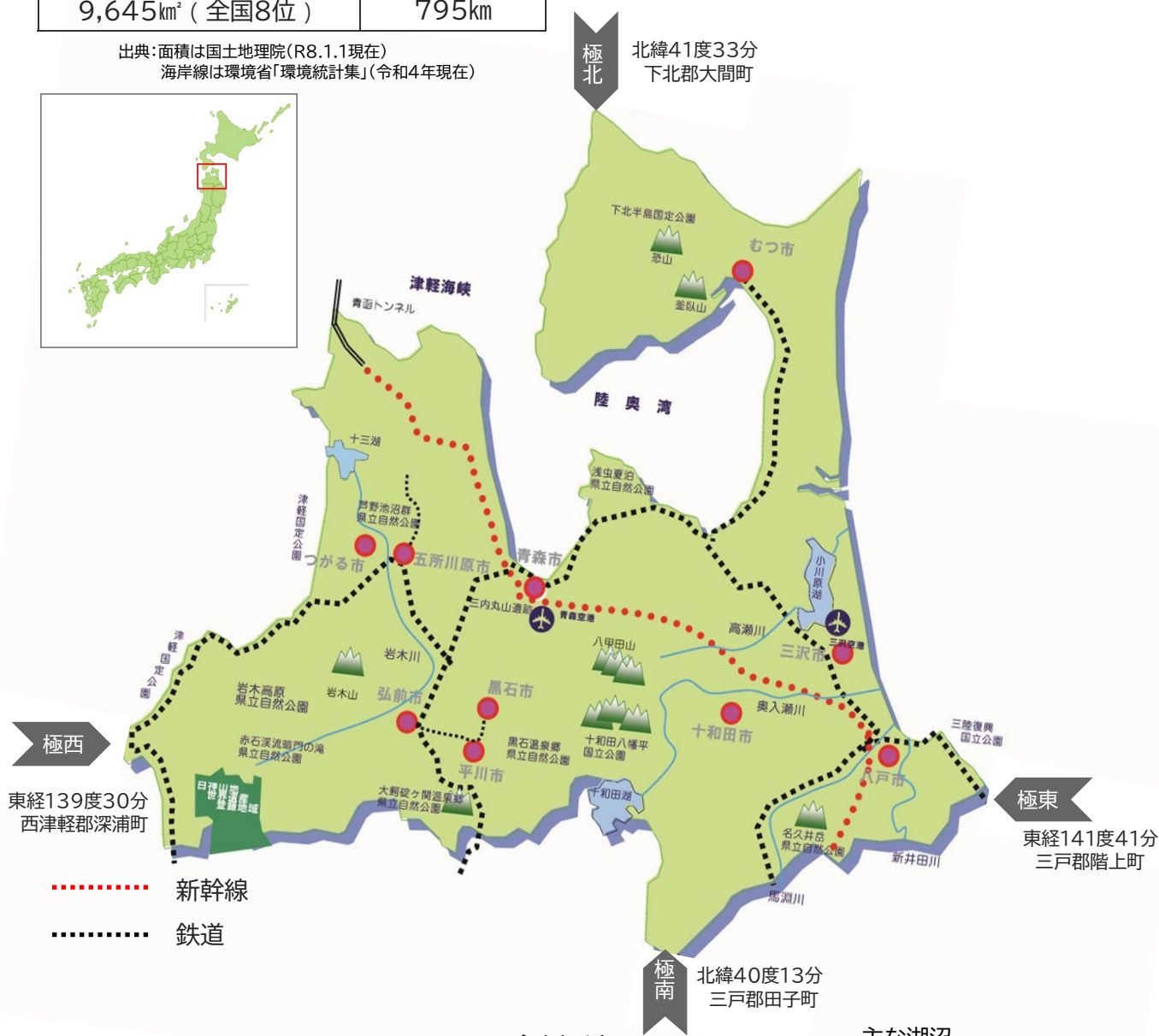
県全体の66%が森林で、南西部にはブナの天然林が分布する広大な白神山地、中央部には八甲田連峰が広がっています。これら山々を起点とする「きれいな水」が、約1万1千kmに及び水路ネットワークを経て、津軽平野や三本木原台地を始めとした広大な農地の生産を支えています。



面積

総面積	海岸線総延長
9,645km ² (全国8位)	795km

出典：面積は国土地理院(R8.1.1現在)
海岸線は環境省「環境統計集」(令和4年現在)



主な山岳

岩木山	1,624m
八甲田山(大岳)	1,584m
八甲田山(高田大岳)	1,559m

出典：国土地理院

主な河川

馬淵川	142.4km
岩木川	101.6km
新井田川	78.1km
奥入瀬川	70.7km

出典：県河川砂防課

主な湖沼

小川原湖	61.96km ²
十和田湖	61.10km ²
十三湖	17.81km ²

出典：国土地理院

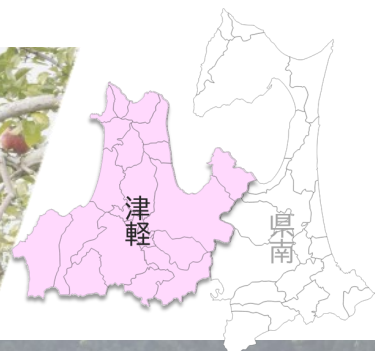
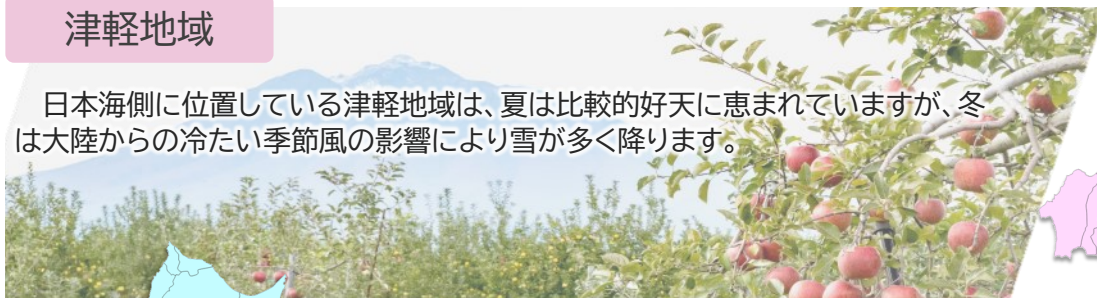


青森県の気象

青森県は、海流の影響と、奥羽山脈が二分している地形などから地域によって気候が大きく異なります。

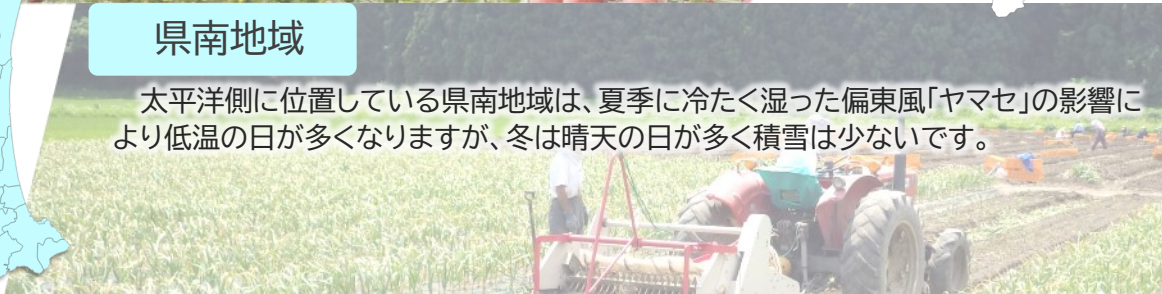
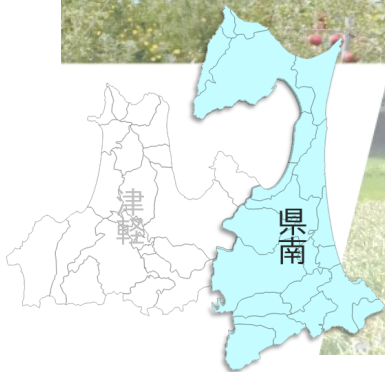
津軽地域

日本海側に位置している津軽地域は、夏は比較的好天に恵まれています、冬は大陸からの冷たい季節風の影響により雪が多く降ります。

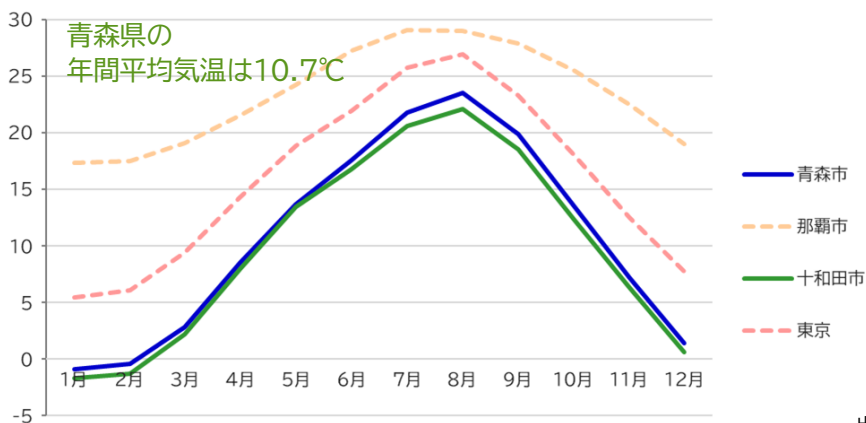


県南地域

太平洋側に位置している県南地域は、夏季に冷たく湿った偏東風「ヤマセ」の影響により低温の日が多くなりますが、冬は晴天の日が多く積雪は少ないです。

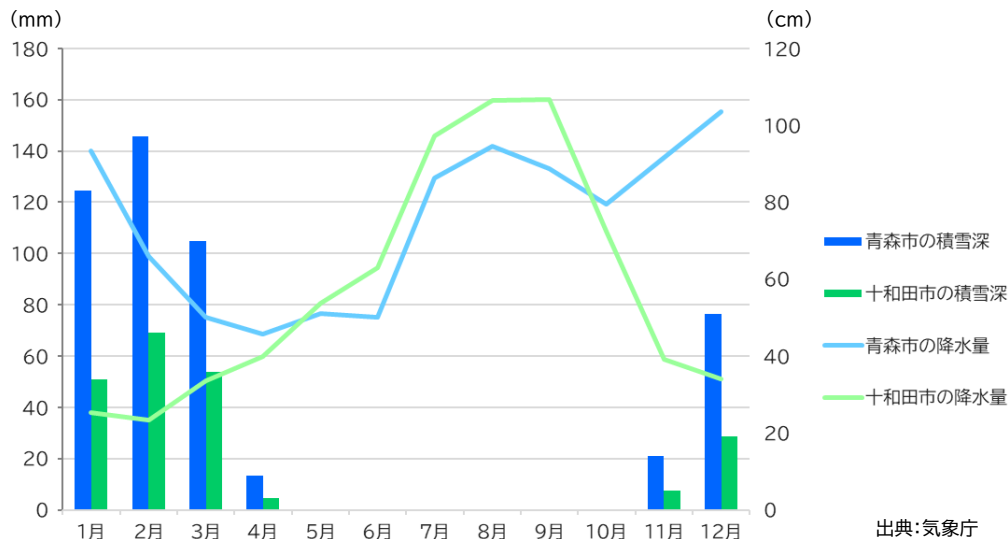


月平均気温(℃)比較(1991～2020年)



出典:気象庁

青森市と十和田市の月降水量・月積雪深の比較(1991～2020年)



出典:気象庁



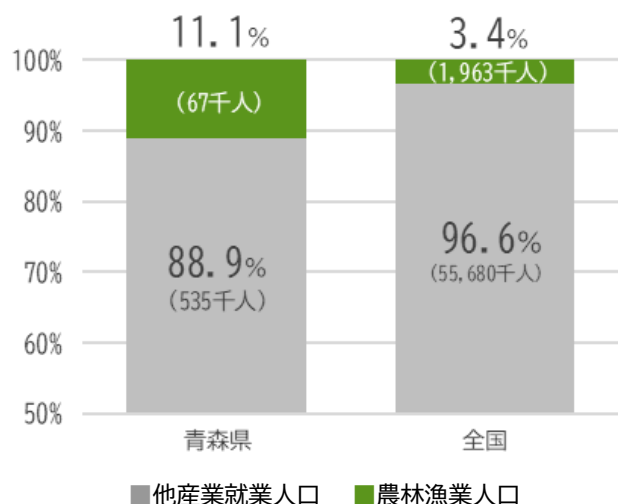
経済の中での位置づけ

本県の農林水産業は、生産にとどまらず、販売や流通をはじめ、食品加工や観光など幅広い産業と結び付き、県内経済の振興や雇用創出の面でも、大きな役割を果たしています。

本県の全就業人口に占める農林漁業者の割合は11.1%であり、全国平均の3.4%と比べて、高い水準となっています。

また、県内総生産に占める第1次産業の割合は4.6%で、全国平均の0.9%と比べ高い水準となっています。

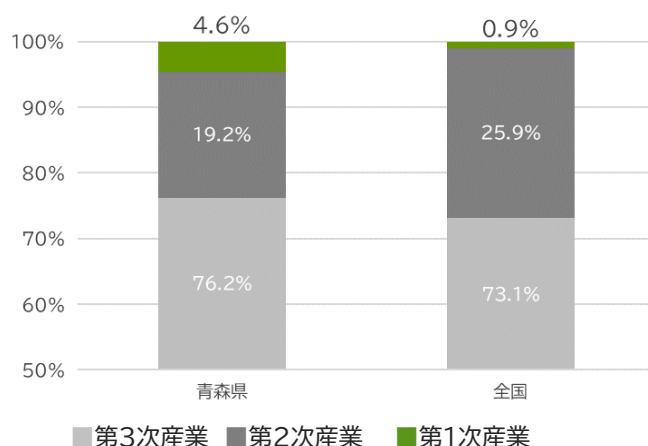
就業人口に占める農林漁業人口の割合(令和2年)



出典: 令和2年国勢調査

産業別総生産構成割合

(青森県: 令和5年度、全国: 令和5年(暦年))



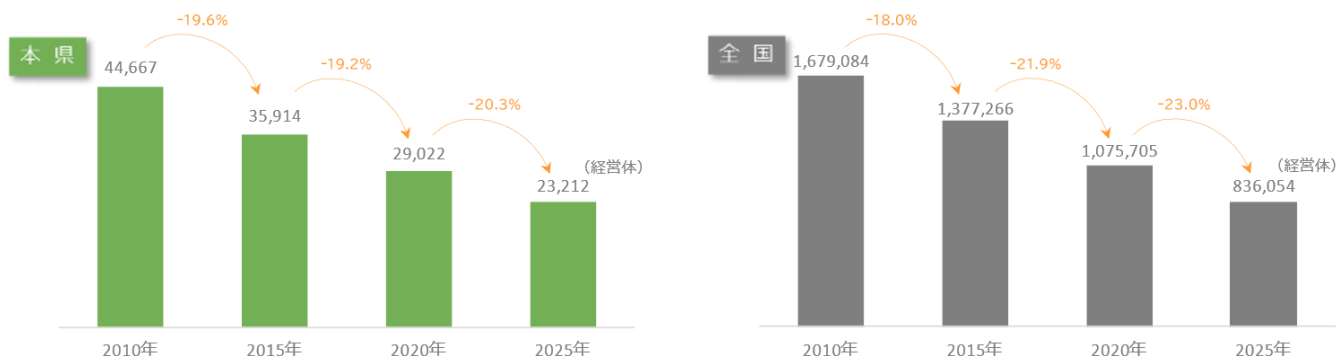
出典: 青森県県民経済計算、国民経済計算

農業経営体

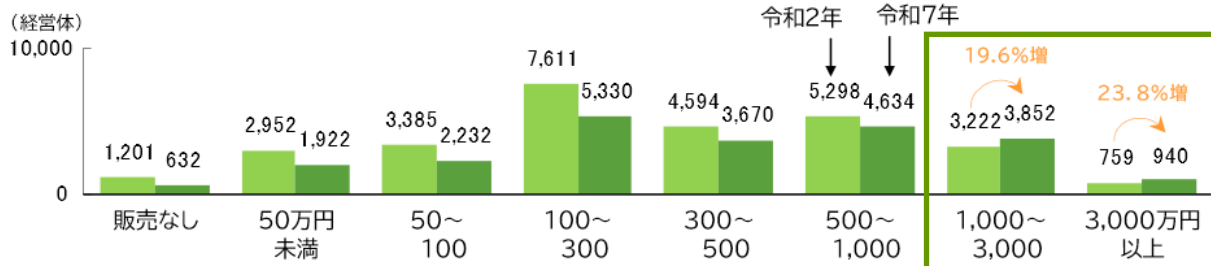
本県の農業経営体数は23,212経営体で、減少傾向にあります。(直近5年間の減少率20.0%)

一方で、株式会社や合同会社などの法人経営体が増加しているほか、農産物販売金額規模別では、1,000万円以上の比較的大規模な経営体が増加しています。

農業経営体数(令和7年)



農産物販売規模別経営体数(令和7年)





食料供給県としての本県の位置

本県の食料自給率はカロリーベースで全国第4位(123%)、生産額ベースで全国第3位(229%)となっています。
また、県境を越えた取引の収支を示す県際収支は1,215億円で、国内でも有数の食料供給県としての地位を築いています。

食料自給率:カロリーベース(令和5年度概算値)

1位	2位	3位	4位	5位	全国
北海道	秋田	山形	青森	新潟	
213 (前年比▲4)	202 (+6)	148 (+3)	123 (+7)	114 (▲3)	38 (0)

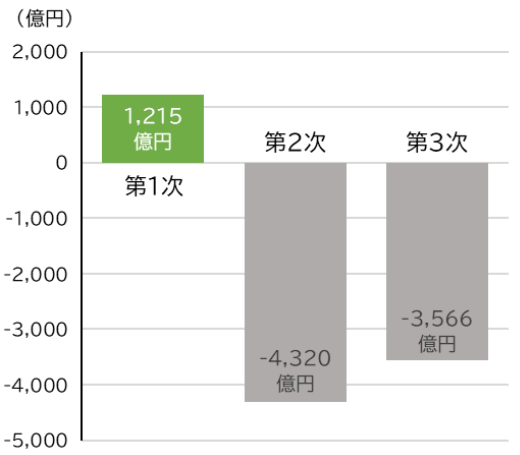
出典:食料需給表

食料自給率:生産額ベース(令和5年度概算値)

1位	2位	3位	4位	5位	全国
宮崎	鹿児島	青森	北海道	岩手	
267 (前年比+12)	261 (+6)	229 (+12)	204 (+4)	195 (+18)	61 (+3)

出典:食料需給表

産業別県際収支(令和7年)



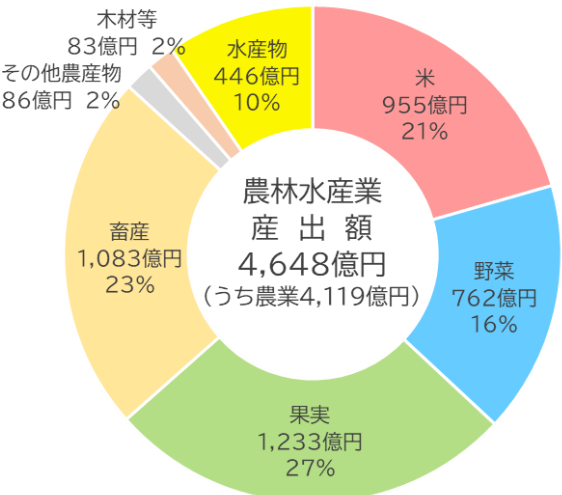
出典:県統計分析課「令和2年青森県産業連関表」

農林水産業の生産概要

本県の令和6年の農業産出額は、4,119億円で、全国で第5位、東北で第1位(21年連続)となっています。本県の農業は、生産量が多いだけでなく、「青天の霹靂」をはじめとする米や全国の生産量の約6割を占めるりんご、全国一の生産量を誇るにんにく、ごぼうなどの野菜のほか、様々な畜産物が各地でバランス良く生産されていることが特徴です。

林業産出額は近年減少傾向で、令和6年は83億円、木材の生産量は全国第8位です。
漁業・養殖業産出額は近年減少傾向で、令和6年は446億円、海面漁業・養殖業の総生産量は全国で第14位です。

本県の農林水産業産出額構成比(令和6年)



出典:生産農業所得統計、県林政課、漁業・養殖業生産統計

本県農業産出額の全国順位(令和6年)

順位	都道府県名	農業産出額(億円)
1	北海道	14,817
2	鹿児島	5,689
3	茨城	5,494
4	千葉	4,533
5	青森	4,119
6	熊本	4,116
7	宮崎	3,725
8	愛知	3,551
9	栃木	3,448
10	岩手	3,269

出典:生産農業所得統計